

# KaBoSコレクション2025

## 金賞『Y駅発深夜バス』

青木知己、東京創元社

勝本書店が全カぞおすすめのある文庫を選定するKaBoSコレクション。今回の金賞は、『Y駅発深夜バス』です。

5つのミステリーが収録されている短編集です。短編なのに、読みやすいのもう3つなのですが、一番のおすすめポイントは、1つ1つのミステリーの趣向が全部ちがっていて、そのどれもが満足度満点、ということなんです。

1話目の表題作「Y駅発深夜バス」。深夜バスに乗った男が見た奇妙な光景。パーキングエリアの真暗な休憩所を何かにとりつかれたように窓の外を見る数々の人々。不気味に思いつつ帰途の男に、妻がこう言います。「そんな時間に深夜バスの運行はない。」と。これ、完全にホラーじゃないか？でも、ホラーではなく、ラストぞおぞいことば明らかになるんです。真相がわかった瞬間、恐怖ではなく驚きぞゾクゾクッと息が止まりました。そして、この作家さんのことをずっと追いかける！と決めたくらいに惚れ込みました。

5話目の「特急富エ」は、アルバイトにちやと必死すぎて笑えるくらい。こんなにドタバタしていて、この話一本どうなるの？と思っていたのですが、やっぱりすごい。最後には、「そう来たか！」と拍手したくなりました。

他の3話も全部表情が違って、ひとりの作家さんが1冊の本でこんなことができるなんて、本当に、本当に、すごい！！それぞれ全くちがう輝きを放つこの本は、まるでミステリーの宝石箱のよう。どうかこの宝石箱を開いてみてください。1話1話読み終えるたびに、きっと美しく輝くことと思います。

勝本書店グループ全店が自信をもって心から『Y駅発深夜バス』をおすすめいたします。皆さまにこの最高にカッコよく、美しい1冊が届きまようように。

勝本書店 KaBoS 北国書林 きくざわ書店



## 『Y駅発深夜バス』

青木知己  
東京創元社

880円（税込）

### ノミネート作品はこちら！

書名	著者	出版社
Y駅発深夜バス	青木知己	東京創元社
月まで三キロ	伊与原新	新潮社
宇喜多の捨て嫁	木下昌輝	文藝春秋
クローズドサスペンスヘブン	五条紀夫	新潮社
私、死体と結婚します	桜井美奈	角川春樹事務所
待ち遠しい	柴崎友香	毎日新聞出版
天国からの宅配便	柘サナカ	双葉社
きのうのオレンジ	藤岡陽子	集英社
うしろむき夕食店	冬森灯	ポプラ社
昔はおれと同じ年だった 田中さんとの友情	椰月美智子	双葉社